

平成28年10月定例教育委員会 会議録

1 開催期日 平成28年10月27日(木)

開会 午後2時00分

閉会 午後3時40分

2 開催場所 役場 2階 会議室

3 出席者名 委員長 諸橋 志津子
委員 原田 光雄
委員 宮下 静子
委員 不二井 悟史
委員(教育長) 布施 東雄

局長 岡本 伊佐夫

次長 宮本 浩司

次長 荒木 秀人

係長 朝倉 恵子

4 議 件

なし

5 議事の経過について

事務局の進行により、前会議録の承認を得た後、教育長から、全国町村教育長会理事会についての報告、学力調査の公表についての報告、穴水小学校のマラソン大会についての報告、穴水町PTA連合会研究大会等についての報告があり、会議録署名員に原田委員及び布施教育長を指名し、承認されました。

審議議件なく、その他について質疑応答が行われました。

次に、11月の定例教育委員会の開催期日を11月24日(木)午前10時と決め、閉会しました。

* 主な質疑・応答等について

10月 定例教育委員会議事録

ー 委員長挨拶 ー

(冒頭省略)

本日新聞を見て驚いたことは、東日本大震災の宮城県石巻市立大川小学校児童の訴訟の判決が出たということです。74人の被災されたお子さんのうちの23人の子ども達の遺族の方が損害賠償を求めた訴訟なのですが、子どもの命を14億2600万円あまりという結果になったということに今後の推移を見守りたいのですが、学校の職員の想定外のことが起きたときの対応の仕方はある意味生活力があるかないかの分岐点ではなかったのかなという気がします。子どもの「先生、こっちでないよ（川の方でない）、山の方へ行けばいいんだよ。」ととっさの子どもの判断に従わなかった、そこらへんが争点になったということですが、これからはこういうことが多々あるものと思いながら教職に携わる者、或いは学校現場の者たちはしっかりしていかなければならないかと思いました。

また加賀市の教頭先生が万引きをしたという記事が大きく出ていましたが、よくこういうことが話題になる昨今です。どこの籠が緩んでいるのかということ先生方は教員である以上は公務員であるという倫理感を守らなければならないという軸足をぶらしてはいけないなというその思いがしました。

実りの秋で、いよいよ文化の日を迎えて、子どもたちもそちらの方の準備に勤しんでいるかと思うのですが、少年の主張でもありましたように、今伝えたいことを子ども達はしっかりと持っている子が穴水では多いように思いますし、先般向洋小学校へお伺いした時とても楽しい授業風景が見られました。でもちょっと気がかりな部分も二三ありましたが、私たちは教育委員として伝えるすべがないので教育長を通してそういうご意見を伝えるしかないのかなと思います。

では、本日の定例会を始めさせていただきます。どうぞ、よろしく願いいたします。

ー 教育長報告 ー

10月は大変行事が多く、委員の皆さんにもたいへんお忙しい思いをさせてご協力いただきまして、ありがとうございました。

10月14日に全国町村教育長会理事会がありました。午前中は総会で反省や来年度の協議をしました。午後は文部科学省から平成29年度の概算要求がまとまったということで報告と、皆さんにお話したいのは、次期学習指導要領等の動向ですが、今年の12月末までに答申をいただき、今年度末3月に告示をするというスケジュールが発表されました。2020年オリンピックの年に小学校は全面実施、その1年後に中学校、その1年後に高等学校が年次進行で実施されます。小学校の英語が教科化され、今行っている英語活動が3年生から入ってきます。また道徳が教科化され、きっちりとした授業をしながら評価もおこなう形になります。2020年までの間に先行実施をして準備をしなければなりませんので、従来の研究指定校や拠点校で具体的に研究を進めて連携校や他の学校に伝える、資料は文部科学省が教科書に変わる資料を作らなければならないという新しい事がまた始まるということです。

それともうひとつ電子教科書の取扱いについて文部科学省で審議を始めたということです。文部科学省の見解についていろいろお話がありましたので少し紹介しますと、いわゆる電子教科書と言っていますがあれは法律上正式な教科書ではありません。現在のところ文部科学省が推奨しているわけではないということです。各教科書会社が自社の教科書に合わせた電子版を作っているの、授業で理解しやすいように

ICT を使って授業することには何の支障もありませんが、あれだけでもって教科書といいませんよということです。但し長い将来に渡ってこれでいいのかどうかということも含めて今審議が始まったのですが、そうなるためには各学校にコンピューターシステムが入ったり、いわゆるハード面の整備も大変なことになってきますし、教科書の無償化ということについてを考えていきますと電子教科書は非常に高すぎる、そういうことが今一番の話題になっていますよということでした。穴水も主要教科だけ電子教科書を入れています。中学校は時々部分だけ取りあげて大きいテレビで拡大して見せてやって授業の効率化を図るといいですか、より理解しやすい授業ということでやっていますし、そういうものを使うためにも ICT 支援員に先生方が扱いにくい部分をしてもらっているわけですし、当分あの形で準教科書といいですか補助教材として電子教科書なるものを使っていいですよということです。電子教科書と言っていますがあれはかきかっこ付きです。あくまでも文部科学省の教科書は紙媒体の教科書を教科書と言うのですという話でした。

次に県の学力調査の公表が新聞に出ましたが、新聞の記事でいうと石川県が 1 位、しかしほとんど差が無いのです。

(途中省略)

度数分布で見ると一番いいのかもしれませんが、度数分布で見ると国の平均より少し上なのかと思います。先日の公開授業や研究発表を見ていますと、先ほど委員長もおっしゃいましたが、まだまだ難件があつて子どもにおんぶにだっこみたいな形なのかなと思ったりもしていますが、全体でいいますと規模の小さい学校がトップクラスに半分くらい入ってきています。上がりやすいし下がりやすいのです。平均して穴水中学校が安定してきたとみています。

次に穴水小学校のマラソン大会ですが、大変良い天気にも恵まれて全員完走し、お祖父ちゃんやお祖母ちゃん、保護者も皆商店街に出てきて大市より多い人だと言われました。児童も応援に応じて能力以上に頑張つて走っていました。舞台に立つということや、頑張つたことを褒められるということが力になっていけばいいなと思っています。

また町 PTA 連合会研究大会では、三つの大会が同時開催なので少し大変ですが、大勢の人が来てくれて発表の態度や声の大きさ、内容も少しずつレベルが上がってきているのを感じました。このような状態で続けていけばいいなと思っています。 以上です。

諸橋委員長 皆さん、教育長のお話の中で何かありましたらご質問ください。ございませんでしょうか。私は穴水小学校のマラソン大会をゴール付近で見えていたのですが、軽い熱中症でしょうか倒れた児童がいましたね。そこで救急車なのですが、救急車には 1 台に 2 人乗らなければならないらしくて、1 台出ていてなかなか救急車が出ることができませんでした。

教 育 長 救急車を呼んで搬送しましたが、病院に着いたころには話もして意識もあり、大丈夫でした。

諸橋委員長 救急車の態勢を考えなければ緊急時に問題があるのではないのでしょうか。

教 育 長 消防も輪島の本部になり、やりくりが大変なのだと思います。広域圏で出動する体制をとっているのですが。

－ 議事 －

諸橋委員長 今回は議事がありません。その他をお願いいたします。

事務局長 10月26日付の北國新聞の記事に里山海道の事故を受けて「部活引率の安全徹底」というのが載りまして、児童・生徒引率に係る自家用車等の使用に関する要綱について県では2001年に策定され、この要綱に準じた形で県内の12市町が要綱を定めており残り7市町は実態に即して指導を行っているということです。引率をする場合は事前に学校長に申請をして許可を得なければならないとなっています。

要綱を定めればどうかということで市町を参考に作ってみましたので協議をお願いします。一つは県のものです。(案)という方を他市町を参考に作りました。

(途中省略)

諸橋委員長 問題は練習試合の場合です。これは教員だけです。

事務局長 中体連関係にはバスの借り上げや補助を出しています。練習試合の場合は学校に任せていますが、保護者でバスを借り上げたり、保護者の車で行くことが多いです。他市町もやはり現行どおりということですが、このままでよいのかということで数の把握を始めています。

宮下委員 6条の3、4、5が町の方にはないのですがいいのですか。

事務局長 公式試合には補助を出しています。練習試合には該当しないので。

諸橋委員長 しかし要綱なので入れておけばいいのではないのでしょうか。

不二井委員 入れるにしても10時間とか400kmは長くないのですか。

教育長 練習試合の場合は在りえません。

(途中省略)

原田委員 一番いいのは公共交通機関を利用することですね。

不二井委員 現状は小学校から保護者の送迎があります。

宮下委員 現地解散してからも家まで一緒に送るという状態です。

事務局長 現地集合、現地解散でなければなりません。

諸橋委員長 最近は地域の指導者というのが多いですので尚更こういう現状が出てきますね。法整備をしなければなりません。

原田委員 任意の保険には必ず加入しなければなりません。

教育長 次回の町校長会で話したいと思っています。

宮本次長 スポーツ少年団も一緒です。

諸橋委員長 出口のない話ですが、とにかく法整備をしていかなければなりません。
では、次にその他お願いいたします。いじめ・不登校です。

朝倉係長 (詳細説明)

(途中省略)

諸橋委員長 ではその他の2番目です。

事務局長 学校訪問の日程ですが、時間を変更願えますでしょうか。

(途中省略)

また、明日の穴水小学校研究発表の出欠を確認したいのでお願いいたします。

(出欠確認)

次に市町村教育委員会研究協議会ですが、出発は何時がいいでしょうか。

(日程調整)

諸橋委員長 では、11月の行事予定です。

荒木次長 (11月行事予定について説明)

諸橋委員長 他に付け加え等ありますか。
では次回の定例教育委員会の日程です。

(日程調整)

諸橋委員長 では、次回の定例教育委員会は、11月24日(木)午前10時から開催いたします。よろしく
お願いいたします。他にありませんか。

(途中省略)

原田委員 いのしし等の情報が教育委員会に入るようにしてあるのでしょうか。子どもたちの登下校に支障が無いように対応していただければと思います。

教育長 先日も地区懇談会で熊情報があったのですが、足跡からいのししであろうということです。いのししいは今ではどこの集落にもいます。夜行性と言われていますが日中どうどうと街中を歩いている状態ですので児童生徒に危険です。バスから降りてひとりで歩いていると、なお危険です。また人を怖がりません。

原田委員 小さい子ども達ですので大変危険です。

教育長 群れをなしていますので、先日も親2頭、それに子が出てきて、そのまた子どもが出てきて、数頭のいのししを見た人は声も出せずに眺めていたそうです。

諸橋委員長 では、他にはありませんでしょうか。
以上、これで定例教育委員会を終わりたいと思います。本日は、ありがとうございました。

以上

穴水町教育委員会会議規則（昭和31年教育委員会規則第2号）第15条第2項の規定により、署名する。

会議録署名員

教育委員

教育委員（教育長）